

地区・地域の紹介 桜が丘 さくらがおか

【桜が丘一丁目】

桜が丘一丁目自治会では、会員相互の親睦を図り、様々な地域活動を通じて、住みよいまちを実現することを目的に活動しています。

1. 概要

- ・会員数：211世帯（令和5年4月時点）
- ・役員：会長、副会長をはじめ12人で構成

2. 令和5年度の主な活動内容

○クリーンリサイクル運動（年2回）

令和5年度延べ参加者数：327人



令和5年度活動の様子（クリーンリサイクル運動）

○桜が丘見守り隊の活動支援：地域見守り隊、子ども見守り隊、高齢者見守り隊による地域防犯パトロール

○未就園児や高齢者が集うサロン活動団体等への支援：未就園児支援サークル「さくらっこ」、高齢者サロン「わの会」等

○桜が丘一丁目自主防災会と連携した防災活動の展開：住民の防災意識向上、災害時の支援体制構築のため、防災セミナーの開催、災害時非常食等の常時備蓄、防災マニュアルの全戸配布等、様々な活動を展開。

3. 10年間の歩み

H23. 6：東日本大震災を教訓として、「桜が丘一丁目自主防災会」を組織化

H24. 7：町内の防犯や交通安全向上のため、「桜が丘見守り隊」を組織化

H24. 11：木津警察署とのコラボにより「地域見守り箱」を町内11か所に設置

H25. 10：京都府で初めてとなる「ゾーン30」の規制が開始

H26. 7：桜が丘見守り隊が「京都府防犯まちづくり賞」を受賞

H28. 4：桜が丘見守り隊に「高齢者見守り隊」を設置
H28. 4：精華町小地域福祉委員会活動として、桜が丘一丁目福祉会「ひまわり」を組織化

R 2. 8：桜が丘見守り隊に「青色防犯パトロール車」を配備

【桜が丘二丁目】

○桜が丘二丁目自治会

年2回（5月・10月もしくは11月）クリーン作戦と称して、朝8：30から自治会員様にお集まりいただき、地域の草抜きや、清掃作業を行っています。2023年は作業後、精華町消防本部による救命講習を行いました。

○悠々会（老人会）

平成15年、会員数約30名で設立。当初は談笑・趣味・手芸等のサロン活動を開始。その後花を観る会、歴史散策等の屋外活動を実施。会員の増加と共にサークル活動が活発化し囲碁・麻雀・カラオケ・グラウンドゴルフクラブが誕生、特にグラウンドゴルフクラブは平成29年島根県、30年山梨県へ連続して全国交歓大会に京都府代表として出場し、精華町内でも強力なクラブに成長し今も活躍中です。現在地域児童の登校時の見守り（キッズヘルパー）、一人暮らしの会員やお年寄りへの安否確認（シルバーヘルプ）活動にも取り組み、助け合う街づくりの活動に協力しています。

○サポート委員会

2023年2月桜が丘二丁目の安心安全を目指して見守りや見回りを行うこと、日常生活における相互扶助のためのサポーターを募ることを提案して設立されました。悠々会（老人会）・桜が丘つながるプロジェクト・桜が丘二丁目体操クラブの三団体と自治会長・防災会長・地区福祉推進委員・民生児童委員とボランティアで構成しています。

5月粗大ごみ出しのお手伝い・回収後の見回りやゴミ拾い、児童登下校時の「ながら見守り」等の活動を開始。11月には山田荘小学校児童対象の「こども防犯教室」を小学校PTA地域委員と共同で開催しました。

【桜が丘三丁目】

桜が丘三丁目の近くには、池谷公園という大きな公園がありますが、車道を横切らなくてもすむように、横断歩道橋が設置されています。また地域内には、町立いけたに保育所を有しており、子育てがしやすい環境が整っています。

地域活動の中心となる三丁目の集会所では、各クラブによる年齢層に応じたサロンの開催が行われ、自主防災会による災害に対する管外研修などにも使用されています。

桜が丘三丁目自治会としては、今年度より自治会役員の負担軽減を目指すため、新しい自治会活動の形を模索しておりますが、年3回、17班ごとに行う「クリーンリサイクル運動」では、毎回地域をきれいにしようと、多くの方に参加頂いております。



桜が丘三丁目集会所

【桜が丘三丁目エスペローマ】

桜が丘三丁目エスペローマが出来て30年近くになります。当初は、子育て世代が主で学校行事を通じて活動も盛んでしたが、現在は子どもが独立した世代が多くなり、シニア・シルバー世代で気楽に交流している状況です。

【活動について】

コロナ禍以前は、ふれあい祭りという一大イベントを毎年開催して住民の楽しみとしておりましたが、最近では休止状態です。子どもが多い頃は精華町の体育大会への参加も積極的で、表彰された競技も多数あります。自治会でキリンビール工場や信貴山のどか村への日帰り旅行をして、住民交流を図ったこともありました。

【年間活動】

- ・クリーンリサイクル活動
- ・防災訓練、消火訓練
- ・AED講習
- ・防災資機材の点検と購入
- ・備蓄食材の管理と補充
- ・花いっぱい運動
- ・夏と冬の夜間合同パトロール
- ・年3回の募金活動
- ・クリスマスイルミネーション（12月から3月）
- ・エスペローマの紹介新聞の発行（年3回）
- ・自治会・管理組合の会議（毎月）
- ・定期総会（4月）

【桜が丘四丁目】

桜が丘四丁目自治会は、昨年4月に第30回の定期総会を開催し、一つの節目を経過しました。

自治会役員会（運営委員会）及び各班長を中心に、地域内にある「老人会（華桜会）」や「小地域福祉委員会」及び「にこにこサロン」等の周辺団体と連携した活動を展開しております。

自治会独自の大きなイベントとしては、昨年の8月には4年ぶりに夏祭りを開催し、約800名の参加を得て楽しい有意義なイベントとして地域の皆様の大きな評価を頂きました。今後も「夏祭り」の継続開催を執行することで地域の皆様のご期待に応えたいと考えております。また、昨年12月には、「地域敬老活動」としてコラボ音楽会を開催する事が出来ました。

主な年間行事としては、四半期ごとのクリーン活動を実施することで地域内美化を維持すると共に、「花いっぱい運動」への参加を行いました。各募金団体の企画する募金活動にも参加し、自治会員の皆様のご協力を頂いています。

更に、地域内の見守り事業としては、登下校時の見守りや高齢者に対する見守り事業も周辺団体による取組で継続的かつ効果的に展開しています。

昨年5月には、従来の集会所の増築工事が完了し「高齢者等指定避難場所」としての役割を果たしつつ、日常的には各種イベントの開催場所として有効かつ効果的に運用しております。